

国立新美術館 音楽の楽しみ

ピアソラ

# 「ブエノスアイレスの四季」

アントニン・ドヴォルザーク：弦楽六重奏曲 イ長調 Op. 48  
Antonin Dvorak: String Sextet in A Major, Op. 48

アストル・ピアソラ：「ブエノスアイレスの四季」

Astor Piazzolla: The Four Seasons of Buenos Aires

四季といえば、ヴィヴァルディの作品が有名ですが、今回お届けするのはタンゴの革命児として知られるピアソラの四季。アルゼンチン出身のピアソラの音楽は、90年代後半にクレームルやヨーヨー・マといったクラシックのトッププレイヤーが盛んに取り上げるようになったことで、今やクラシック音楽の世界でも評価される作曲家となりました。大山平一郎氏が指揮する弦楽アンサンブルとヴァイオリンのソリストが、人の心を奥底から揺り動かすピアソラの音楽の真髄を、伝えてくれることでしょう。ともに演奏されるのはチェコの作曲家、ドヴォルザークの弦楽六重奏曲。スラヴ的な哀愁や暖かみに溢れ、聴く人の魂を深く揺さぶってくれるでしょう。



大山平一郎（指揮・ヴァイオリン）  
©Taira Tairadate

出演者：

ヴァイオリン独奏：石上真由子（秋・冬）、千葉清加（春・夏）

指揮：大山平一郎 Music Dialogue チェンバーアンサンブル

（枝並千花、田淵彩華、土岐祐奈、千葉清加、石上真由子

田原綾子、山本周、加藤文枝、笹沼樹、市川哲郎、松井理史）

2019年1月18日（金）

会場 国立新美術館 3階 講堂

開場 18:00 開演 18:30

終演 20:00

入場無料 事前申込不要

企画協力：一般社団法人 Music Dialogue

Friday January 18th, 2019

@NACT 3F Auditorium

Open/Start

18:00/18:30

Admission is Free



## 演奏者プロフィール

**大山平一郎(指揮・ヴィオラ)**: 英国ギルドホール音楽演劇学校卒業。LA フィルの首席ヴィオラ奏者、副指揮者、ラホイヤ室内楽音楽祭、サンタフェ室内音楽祭の芸術監督、カリフォルニア大学教授を歴任。九州交響楽団常任指揮者、大阪交響楽団で音楽顧問・首席指揮者、ながさき音楽祭音楽監督を歴任。'福岡市 文化賞'、文化庁の'芸術祭優秀賞'受賞。現在、一般社団法人 Music Dialogue 芸術監督、CHANEL Pygmalion Days 室内楽シリーズ芸術監督。



©Hisashi Morifuji

**田原綾子(ヴィオラ)**: 東京音楽コンクール、ルーミアニア国際音楽コンクールにて優勝。読売日響、東響、東京フィル等と共演、室内楽奏者としても著名なアーティストと多数共演している。現在はパリ・エコールノルマル音楽院にて、ブルーノ・パスキエ氏から指導を受ける。第47回江副記念財団奨学生。



©Shuzo Ogushi

**石上真由子(ヴァイオリン)**: 第77回日本音楽コンクールなど国内外のコンクールで優勝・受賞。NHKFM 名曲リサイタルやリサイタル・ノヴァに出演。国内外のオーケストラと共演。海外の音楽祭にも多数出演。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山のメンバー。CHANEL Pygmalion Days 室内楽アーティスト。



**山本 周(ヴィオラ)**: 3歳よりヴァイオリンを、17歳よりヴィオラをはじめ。桐朋学園大学卒、同研究科修了。室内楽、オーケストラ奏者として武生国際音楽祭、東京・春・音楽祭や宮崎国際音楽祭等の音楽祭に参加。これまでにヴァイオリンを森川ちひろ、徳永二男の各氏に、ヴィオラを佐々木亮氏に師事。



**枝並千花(ヴァイオリン)**: 桐朋学園大学卒業。第52回全日本学生音楽コンクール中学生の部全国第1位。第24回ミケランジェロ・アバド国際ヴァイオリンコンクール優勝。これまでに3枚のアルバムをリリース。日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等にてゲストコンサートマスターとして活動。



**加藤文枝(チェロ)**: 東京芸術大学、同大学大学院卒業。パリ市立音楽院を満場一致の首席で卒業。第8回ピバホールチェロコンクール第1位。第7・8回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。FLAME国際コンクール第3位。平成23年度京都市芸術文化特別奨励者。財団法人地域創造による公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。



**田淵 彩華(ヴァイオリン)**: 東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学修士課程、同大学ソリストコース、ともに満場一致の最優秀の成績で修了し、ドイツ国家演奏家資格取得。これまでにヴァイオリンを奥田章子、浦川宜也、玉井菜採、アルブレヒト・ローラン・ブロイニンガーの各氏に師事。



**笹沼樹(チェロ)**: ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位、特別賞受賞ほか、国内外のコンクールで優勝、入賞。これまでにマイルスキー、ギトリス、ヴェンゲーロフ、アルゲリッチ各氏らと共演するほか、新日本フィル等のオーケストラとも共演。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。使用楽器は1771年製 C.F.Landolfi(宗次コレクション)。



**千葉清加(ヴァイオリン)**: 東京芸術大学付属音楽学校を経て、東京芸術大学卒業。東京芸術大学内にて安宅賞受賞。第72回日本音楽コンクール第3位。第3回仙台国際音楽コンクール第5位(日本人最高位)。現在、日本フィルハーモニー交響楽団 アシスタント・コンサートマスター。



**市川哲郎(コントラバス)**: 18歳よりコントラバスを始める。桐朋学園音楽学部卒業。同大学研究科終了。これまでに西田直文に師事。カナダにてゲリー・カー氏に師事。現在、群馬交響楽団首席コントラバス奏者及び、室内オーケストラ ARCUS メンバー。



**土岐祐奈(ヴァイオリン)**: 第12回リビンスキ・ヴェニエ国際ヴァイオリンコンクール第1位。第83回日本音楽コンクール第2位 等他国内外のコンクールで受賞歴多数。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。現在同大学院修士課程2年在学中、辰日明子氏に師事。



**松井理史(コントラバス)**: 千葉県出身。9歳よりコントラバスを始める。桐朋学園大学を卒業。同研究科、桐朋オーケストラアカデミーを修了。秋吉台国際音楽祭・宮崎国際音楽祭等に出演、ATMアンサンブル、木村俊光氏等と共演。ハマの JACK、ロイヤルチェンパーオーケストラ首席奏者。これまでに永島義男、西田直文、白土文雄の各氏に師事。